

日本国際問題研究所は、外交・安全保障分野における世界に通用する人材の育成に積極的に取り組んでいくことを従来より旨としてきており、これまでも海洋安全保障といった分野での、主として学生を対象とした講座を開催してきています。日本国際問題研究所は本年、創立60周年を迎えますが、アジア・インド太平洋地域における国際情勢や米中関係等、日本をとりまく国際環境は不透明さを増してきており、日本が重視する「ルールに基づく国際秩序」は今や重大な危機に直面しているとも言える中、外交・安全保障分野における人材育成は、これまでになく急務であると考えています。

このような問題意識の下、日本国際問題研究所は、外交・安全保障分野に関心を持たれ、またこの分野での将来の活動も視野に入れられている方々のために「外交・安全保障集中講座」を開催することとし、同集中講座プログラムを9月3日・4日の二日間にわたり実施することとしました。つきましては、下記の通り受講生を募集いたします。

●受講対象者（20～40名程度を想定）

1. 外交・安全保障分野に関心を持たれている大学生や大学院生、若手の研究者や実務担当の方々。
2. 将来、国際機関、政府、マスコミ、NGO、研究機関などにおいて、同分野での何らかの活動を考えられているの方々。
3. 2日間の集中講座に両日とも参加可能な方。

●日程

2019年9月3日（火）～9月4日（水）の2日間

●会場

公益財団法人 日本国際問題研究所 大会議室

住所：〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-8-1 虎の門三井ビル3階

●講義内容（予定） ※都合により変更になる場合があります。

Day 1：国際情勢分析

10:00-10:30	主催者挨拶、オリエンテーション（含、受講者自己紹介）
10:30-11:30	特別講義：国際情勢と日本の針路 佐々江賢一郎・国問研理事長・前駐米大使
11:40-12:40	ランチ（講師：岡本行夫 岡本アソシエイツ代表）
12:45-14:15	中国：国内政治と対外政策 講義：高原明生 東京大学教授 司会・進行：角崎 国問研研究員
14:30-16:00	米中相克と国際秩序 講義：久保文明 東京大学教授 司会・進行：舟津 国問研研究員
16:15-17:45	朝鮮半島情勢：北朝鮮問題と韓国の対北政策 講義：伊豆見元 東京国際大学教授 司会・進行：飯村 国問研研究員

Day 2：日本外交の針路

10:00-11:00	特別講義及び議論「日本外交の現場：次世代の課題」 外務省 現役外交官（未定）
11:15-12:45	討論1：日米同盟の課題と展望 「日米同盟はどうあるべきか？」 モデレーター：小谷 国問研主任研究員
12:45-14:00	ランチ（中東情勢に関するレクチャー・意見交換＋弁当） 講師：立山良司 防衛大学名誉教授（及び貫井国問研研究員）
14:00-15:30	討論2：日本の近隣外交 「中韓口との安定した関係構築は可能か？」 モデレーター：伏田 国問研研究員
15:45-17:15	討論3：日本の国際秩序構築の今：インド太平洋政策 「日本の目指す国際秩序とは？」 モデレーター：花田 国問研研究員
17:20-17:50	総括
18:00-	懇親会

## ●実施方法

1日目の講義はゼミ形式で、講師による50～60分程度の講演とその後質疑議論を行います、2日目は、現役外交官との講義・議論に続き、参加者をグループに分けての討論会とします。特に討論会に関しては、受講者にとり内容の濃いものとするため、受講予定者には、事前に、参考とするため読んでおくという論文等のリーディング・リストをお送りする予定です。また、講座修了後、講座の感想、改善点の指摘などにつき、簡単なレポートを提出していただきます。

## ●参加費 無料。

ただし、2日間とも、ランチタイムにお弁当を配布しての講演を予定しているため、お弁当の実費（2日間で¥2,000程度）をいただきます。なお、参加にかかる交通費、宿泊費等の費用は受講生の負担となります。

## ●応募方法

2019年8月9日（金）までに、氏名・連絡先・志望動機などを登録フォーム（以下URL）より入力して下さい。応募者多数の場合には、期限より前に締切り書類選考を行う場合がありますので、予めご了承下さい。結果を8月16日（金）までにご連絡いたします。お預かりした個人情報、書類選考および連絡のみに利用し、本人の同意なく他の目的に利用いたしません。

<https://forms.gle/XzGxdf5h35nR36dG6>

## ●お問い合わせ・応募書類送付先

公益財団法人 日本国際問題研究所 研究部主任 富田

住所：〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-8-1 虎の門三井ビル3階

TEL：03(3503)7801／E-mail：seminar0903@jia.or.jp